

# 建設技術審査証明事業

## ( 砂防技術 )

### 概要書

# VSL永久アンカー工法(SP型)

## (コルゲート シースタイプ)



建設技術審査証明協議会 会員

一般財団法人 砂防・地すべり技術センター  
(STC)



# 完全防護で無類の長期耐久性を実現

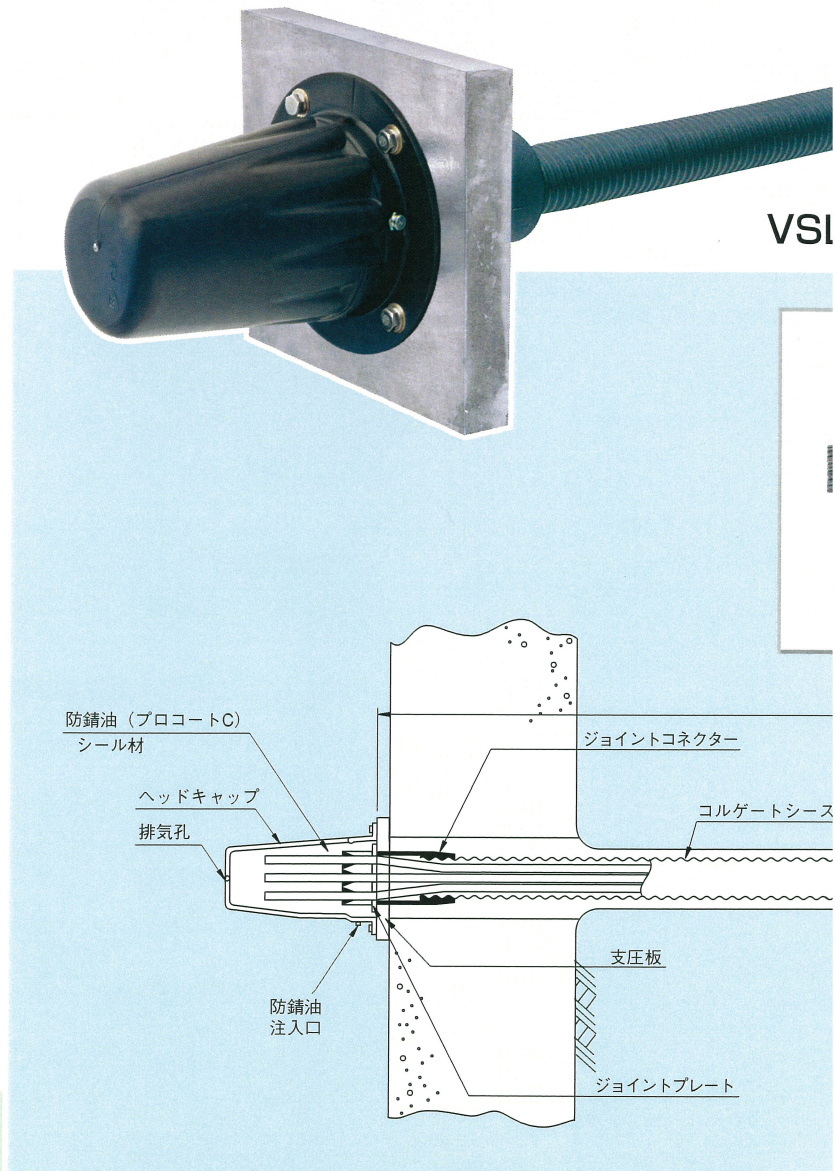
## VSL 永久アンカー工法の特徴

1 化学腐食や電気腐食などを防止するため、コルゲートシースをはじめ加工材料、頭部保護材料はすべて合成樹脂製です。

2 アンカー tendon 全長がダブルプロテクションでフレキシブルな構造になっており、長期にわたり、強度と耐久性を維持します。

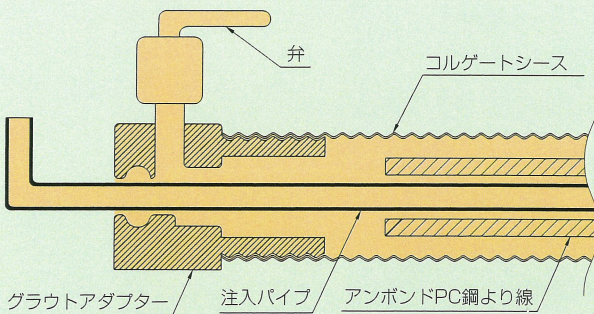
3 設計引張り力は 1879kN まで任意に対応できます。

4 再緊張が容易です。



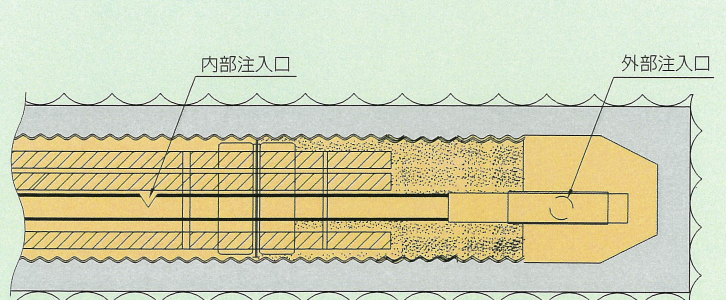
## 〈SP 型グラウト注入〉

### グラウトアダプター



- ①内部グラウト  
弁を開放しておき、内部グラウトを確認する。
- ②外部グラウト  
弁を閉塞し、注入圧を上げる。

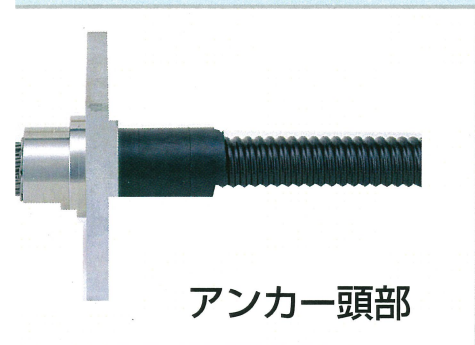
### スリーブバルブ



- ①内部グラウト  
開放された内部注入口より、内部グラウトを行う。
- ②外部グラウト  
昇圧された注入圧により、バルブ (ゴム) が開き、外部注入口からグラウトされる。



## 永久アンカーテンドン (SP 型)



自由長部

拘束長部

先端余長

削孔余長

アンボンドチューブ

PC鋼より線

アンカー止水材

エンドキャップ

注入パイプ

結束バンド

内部注入口

ジョイントスリーブ

スリーブバルブ

外部注入口

スペーサー

## VSL 永久アンカーテンドン (SP 型) 標準図

### 審査証明の結果

#### (1) 材料性能による耐久性

ポリエチレン等プラスチック材料は、アンカーの一般的な使用環境下では材質の劣化を生じ難く、防錆油も十分な耐浸水性を有することから、材料的に見てテendonは長期にわたり耐久性を保持できると認められる。

#### (2) 構造性能による耐久性

アンカーテendonは、自由長部・拘束長部ではポリエチレン製コルゲートシースおよびセメントミルクで、頭部背面はポリエチレン製コルゲートシースおよび防錆油で、緊張頭部はポリプロピレンまたはアルミ製キャップおよび防錆油で全長が二重防食構造となっており、各部分の水密性および強度は一般の使用に十分耐えられ、構造的に見てテendonは長期にわたり耐久性を保持できると認められる。

#### (3) 注入パイプ一本方式の性能

注入パイプ一本方式は、注入パイプ先端部にコルゲートシース内部注入用の注入口と外部注入用の注入口をゴムバルブで覆ったステンレス注入管が装着された構造となっており、内部・外部グラウトが確実に注入できると認められる。これによりコルゲートシース径および削孔径が細径化されると認められる。



(依頼者)

ブイ・エス・エル・ジャパン株式会社  
日本基礎技術株式会社  
三信建設工業株式会社  
東洋テクノ株式会社  
日特建設株式会社  
ライト工業株式会社  
成和リニューアルワークス株式会社

所在地  
所在地  
所在地  
所在地  
所在地  
所在地  
所在地

東京都新宿区西新宿 3 丁目 2 番 26 号  
大阪府大阪市北区天満 1 丁目 9 番 14 号  
東京都台東区柳橋 2 丁目 19 番 6 号  
東京都渋谷区広尾 5 丁目 4 番 12 号  
東京都中央区東日本橋 3 丁目 10 番 6 号  
東京都千代田区九段北 4 丁目 2 番 35 号  
東京都港区六本木 1 丁目 6 番 1 号